（様式‐１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年　　　　月　　　日

日本ライフセービング協会

理事長殿

クラブ名

代表者

役職

【2022年度ジュニアライフセービング教室助成事業助成申請書】

2022年度　ジュニアライフセービング教室の助成を下記のとおり申請します。

1. 申請に関して

|  |  |
| --- | --- |
| ジュニア教室名 |  |
| 主催団体名（正式名） |  |
| 開催期間 | （西暦）　　　年　　　　月　　　　日　　時間／　　　　：　　　　～　　　　　：　（西暦）　　　年　　　　月　　　　日　　時間／　　　　：　　　　～　　　　　：　 |
| 会場 | 屋外（海岸名等記載）　：屋内（施設名称記載）　： |
| 担当指導員・スタッフ氏名（所有資格を記載）※Jr.インストラクター、Jr.リーダー資格を所有の方は必ず記載すること | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所有資格を記入氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 参加者 | 対象予定／予想参加者数／ |
| 受講者の募集方法 |  |
| 申請理由 |  |
| その他特記事項 |  |
| ２．連絡先（実務担当者）　※資器材等をお送りしますので、荷受可能なご住所をご指定ください。 |
|  |  |
| 住所（資器材受取先）□自宅　　　□勤務先　□クラブ事務局　　 | 〒　　　　　　　‐TEL（できれば携帯番号） 　 　　　　　　　　 FAX 　 E-mail（PCドレス必須） |

（様式‐１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年5月20日

記入例

日本ライフセービング協会

理事長殿

クラブ名　　日ラ協ライフセービングクラブ

　　代表者　　　日ラ　協美

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職・氏名　　　　　　　　　　　　会長

【2022年度ジュニアライフセービング教室助成事業助成申請書】

2022年度　ジュニアライフセービング教室の助成を下記のとおり申請します。

1. 申請に関して

|  |  |
| --- | --- |
| ジュニア教室名 | 日ラ協　ジュニアライフセービング教室 |
| 主催団体名 | 日ラ協ライフセービングクラブ |
| 開催期間 | 開催期間　／2021年3月6日　時間帯／9：00－11：30（午前） |
| 会場 | 室内　／○○公民館　会議室海　／○○海岸 |
| 担当指導員・スタッフ氏名（所有資格を記載）※Jr.インストラクター、Jr.リーダー資格を所有の方は必ず記載すること | 氏名　　協会　波子　　（Jr.インストラクター）氏名　　大門　太郎　　（Jr.リーダー）氏名　　浜松　二郎　　（Jr.リーダー） | 氏名　　波　乗太郎　　（サーフインストラクター） |
| 参加者 | 対象／小学校３～6年生予想参加者数／40名 |
| 受講者の募集方法 | クラブホームページでの告知　地元機関紙での告知　新聞折込 |
| 申請理由 | 昨年度、ジュニアライフセービング教室開催にあたり、地元の方よりご好評をいただきました。質の向上、資金面で、助成申請を希望いたします。 |
| その他特記事項 | 地元のテレビ局から教室の様子を取材したいとの申し込みがありました。また、地元の広報誌に教室の様子が特集で取り上げられる予定です。 |
| 1. 連絡先（実務担当者）

助成申請採択後にJLAや参加希望者と連絡を取っていただくことになります。データ送信など連絡の効率化を図るため、PCアドレスも必ずご記入下さい。 |
|  | 日ラ　協男 |
| 住所（資料郵送先）□自宅　□勤務先　□クラブ事務局 | 〒　105　‐0013東京都港区浜松町2-1-18　トップスビル1FTEL（できれば携帯） 0９０-0000-0000 FAX 03-3459-1446　　 E-mail　info@jla.gr.jp |